



第2回「日本学術振興会賞」受賞候補者推薦要項 —優れた若手研究者の顕彰・支援—

1. 趣旨

我が国の学術研究の水準を世界のトップレベルにおいて発展させるためには、創造性に富み優れた研究能力を有する若手研究者を早い段階から顕彰しその研究意欲を高め研究の発展を支援していく必要があります。この趣旨から日本学術振興会は、平成16年度に日本学術振興会賞を創設しました。

2. 対象分野

人文・社会科学及び自然科学にわたる全分野

3. 授賞

授賞数は20件程度とし、受賞者には、賞状、賞牌及び副賞として研究奨励金110万円を贈呈します。なお、日本学士院の協力を得て、日本学術振興会賞受賞者のうち5名以内に日本学士院学術奨励賞が併せて授与されます。

4. 対象者

日本国籍を有する者又は我が国に永住を許可されている外国人であって、国内外の学術誌等に公表された論文、著書、その他の研究業績により学術上特に優れた成果を上げたと思われる者のうち、平成17年4月

1日現在以下の条件を満たす者とします。

- 1) 45歳未満であること
- 2) 博士の学位を取得していること（博士の学位を取得した者と同等以上の学術研究能力を有する者を含みます）。

5. 推薦権者

- 1) 我が国の大学の学長をはじめとする学術研究機関の長
- 2) 優れた研究実績を有する我が国の学術研究者

推薦書の受付期間：

2005年8月3日（水）～10日（水）必着

（10時～12時および13時～17時）

推薦書の提出先（持参または郵送）および問合せ先：

〒102-8472 東京都千代田区一番町8番地

（FSビル7F）

独立行政法人日本学術振興会

総務部研究者養成課「日本学術振興会賞」担当

Tel：03-3263-1762, Fax：03-3222-1986

応募方法・必要書類についての詳細は

<http://www.jsps.go.jp/jsps-prize/>をご覧ください。